

令和2年度 事業報告・会計報告

急速に少子高齢化が進行するわがまちさんだ。当会は地域住民の皆さまに役員（理事・評議員・監事等）を担っていただいております。事業計画・予算に基づき、年度を通して様々な事業を行いました。

昨年度の事業報告については、右QRコードや当会ホームページからご覧いただけます。

今月の社協だよりでは、新型コロナウイルスの影響と、コロナ禍におけるつながりづくりを中心にお伝えします。



▲写真や図を多く使い、「わかりやすさ」にこだわりました。成果だけでなく課題・解決に向けた方向性も記載しています。

新型コロナウイルスの影響

◆相談傾向の変化からみえたもの ▶相談拠点として

障害者生活支援センターでは、前年度と比較して、相談内容の変化が見られ、収入・人間関係への不安が高まったこと等が分かります。



障害者生活支援センター支援内容比較(抜粋)

支援内容	令和元年度	令和2年度
家計・経済	199	374
家族関係・人間関係	138	212
権利擁護	36	152
上記以外	1,526	1,264
合計	1,899	2,002

新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯の皆さまを対象とした新型コロナウイルス特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）には、飲食業、運送業、製造業、建設業等に携わる皆さまから多くの相談が寄せられ、貸付金による経済不安の一時的な解消を支援しました。

貸付決定件数・金額 819件 総額 3億7,547万円 (令和3年3月31日現在)

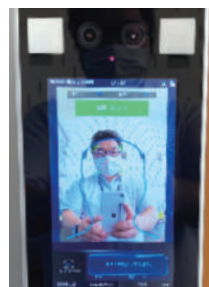
◆場を守る工夫をひとつひとつ ▶指定管理者・サービス事業者として

現在はコロナワクチン集団接種会場にもなっている三田市総合福祉保健センターの指定管理者及び介護サービスの事業者（訪問看護・ホームヘルプ・デイサービス・ケアマネジャー）として、利用者・家族の皆さまにもご協力を依頼し、細心の配慮を行いながら運営を行いました。

- 消毒液や自動ハンドソープディスペンサー、飛沫防止アクリルパネル、ビニールカーテン等設置
- 貸館における人数制限や定期的な換気の協力依頼
- 介護サービスエリアへの職員以外の立ち入り制限
- 【デイサービス】 外出活動や調理活動は自粛。ボランティア活動受入れの休止
- 【各サービス】 利用者・家族の皆さまへマスク着用・検温等協力をお願い（随時）



マスク装着状況も知らせる優れもの。株式会社阪急オアシス様からのご寄付をもとに玄関2か所に設置しました。



コロナ禍で、ボランティア活動受入れも休止。笑顔がこぼれるデイサービスです。